

# 高松市立川添小学校 体力向上プラン

## 【学校教育目標】

豊かな感性と知性をもち 心身ともにたくましい児童の育成  
～よく考える子 やさしい子 たくましい子～

## 【本校の課題】

○男女とも全体的に柔軟性と上体起こしの筋力は優れている。反復横跳びや50m走などが県・全国平均より大きく低下しており、瞬発力や走力等が低下していると考えられる。  
○外遊びや運動への意欲の高い児童が少ない。

## 【現状】

休み時間等には、主に低学年の子どもたちが外で遊ぶことが多く、高学年が外で遊ぶ姿は、あまり見られていない。鬼遊び、遊具遊びが多い。一部ではボール遊びをしている。  
体育の授業においては、担任ごとに学習内容を設定して授業を行っている。

## 【取組み】

### 縦割り班「ふれあい活動」の活用

ペア学年で一緒に運動（ペア追いかっこ・ボール投げ・遊具遊び）を行い、上学年がお手本として意識したり、下学年がまねしたりすることをねらっている。そして、運動の意欲付けにつなげる。

### クラスマッチを設定し意欲付け

これまでの運動会の走力クラスマッチに加えて、各学年で種目や内容を設定した水泳・なわとび・ボール運動のクラスマッチを行っている。

### パワーアップカードによる自主的な運動の推進

新体力テストの結果や普段の運動経験から、児童一人ひとりが自分に合った運動を選択し、自主的に運動に取り組めるようにする。また、カードを7枚達成した児童にはスポーツ賞を渡し、意欲向上につなげる。



### 児童主体の運動イベント企画

委員会の児童による、運動に関する遊びなどのイベントを企画・運営を行い、全校生で運動遊びに取り組むようにする。

例：マラソンの日本一周  
長縄大会  
なわとびチャレンジ



## 【目標】

○ 体育授業を中心に、運動の楽しさや達成感を感じることができるようにし、運動好きな児童の育成や運動習慣の形成、体力向上等を図り、主体的に体育活動に取り組む児童の育成をめざす。